

(公財)京都府国際センター							
事業名	フィールドトリップ in 京都府						
実施期間	2015年6月～2015年12月						
場 所	京都府内の市町村						
参加者	外国人留学生	地域住民	学生	スタッフ	関係者	来場者	合計
	169	279	10	79	0	0	537 名

<実施内容>

留学生等が京都府内の市町村を訪問し、ホームステイ・ホームビジットなど地域住民との交流や文化体験をとおして、相互理解を深めるプログラム。

- ①6月20日(土) 南丹市
- ②7月11日(土)・12日(日) 京丹後市
- ③10月4日(日) 亀岡市
- ④10月17日(土)・18日(日) 伊根町
- ⑤11月17日(土)・18日(日) 京丹波町
- ⑥12月12日(土) 精華町



【右 No.1】

【1列目】No.2,3,4

【2列目】No.5,6,7

【3列目】No. 8,9,10



写真の脚注

No.1	京丹後市の歴史的な建物でホストファミリーとの集合写真
No.2	南丹市にて カヌー体験
No.3	南丹市にて 住民とのグランド・ゴルフ体験
No.4	京丹後市にて 無人島でのバーベキュー交流会
No.5	京丹後市にて 全員でブルガリア伝統舞踊の体験
No.6	伊根町にて わら細工の体験
No.7	精華町にて 伝統産業「相楽木綿」体験
No.8	京丹波町にて 耳うどん作り体験
No.9	亀岡市にて 風呂敷の使い方講座
No.10	精華町にて お正月料理体験 年越しそば打ち

<参加者からのコメント>

アグヤド アッザルカンさん(シリア)/Mr.Aghyad Al Zarkan(Syria) (京丹波町参加者)

ホームステイ中、私は本当に家族の一員となったように思いました。日本人は外国人と話すとき、とてもシャイだと聞いていましたが、私のホストファミリーは全くそうではなく、日本人に対するイメージが大きく変わりました。私たち参加者とたくさんコミュニケーションを取り、問題があれば解決し、思いやりや尊敬の念を持って私たちと接してくれました。私の国の文化や習慣などについても熱心に耳を傾けてくれました。私がこれまで学んだ日本をリアルに感じる事ができ、また実際の日本は海外で語られているものと異なる場合もあることがわかりました。本当によい経験になりました。

ミシェル リオングさん(カナダ)/Ms. Michelle Leong (Canada) (精華町参加者)

おせち料理やしめ縄、くくり猿といった伝統的なものを作ったり、年賀状を書いたりしたことは、どれも大変素晴らしかったです。子どもたちからおせち料理を習ったりしたことも楽しかったです。一緒にもの作りを行ったので、日本語があまり話せない参加者でも交流に言葉の壁はなかったようでした。今回、日本のお正月についてたくさん学び、地元の方々がどのように伝統文化を守っているかを実際に見ることができ、とても感動して個人的にももっと知りたいと思いました。またこのようなイベントがあればぜひ参加したいです。